令　和　3　年　度

# 盛岡市一般会計及び各特別会計
# 歳入歳出決算概要説明書

# 令和３年度盛岡市一般会計及び
# 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

令和３年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも前年度比 3.5%増の 118,866,000,000 円でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、感染症拡大予防対策や経済対策等に取り組むなど第１号から第 13 号までの補正が行われ、これに令和２年度からの繰越明許費を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも 149,064,494,691 円となったものであります。

会計事務の執行に当たりましては、現金等の出納保管を正しく記録管理するとともに、歳出につきましては、法令、契約又は予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

この結果、決算額は、歳入総額が 139,158,856,789 円、歳出総額が 136,656,507,778 円となりましたので、歳入歳出差引額 2,502,349,011 円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

また、この剰余金のうち令和４年度へ繰り越すべき財源は 961,950,828 円となっており、令和３年度の実質収支は 1,540,398,183 円となりました。

なお、令和２年度の実質収支は 938,510,804 円であったことから、令和３年度の単年度収支は 601,887,379 円となりました。これを、令和２年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | | | 令和３年度 | 令和２年度 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 円 | 円 | 円 |
| 1 予算現額 | | | 149,064,494,691 | 164,221,594,384 | △15,157,099,693 |
| 2 歳入総額 | | (A) | 139,158,856,789 | 154,659,480,569 | △15,500,623,780 |
| 3 歳出総額 | | (B) | 136,656,507,778 | 153,262,327,673 | △16,605,819,895 |
| 4 歳入歳出差引額 | (A)-(B) | (C) | 2,502,349,011 | 1,397,152,896 | 1,105,196,115 |
| 5 翌年度へ繰り越すべき財源 | | (D) | 961,950,828 | 458,642,092 | 503,308,736 |
| 6 当年度実質収支 | (C)-(D) | (E) | 1,540,398,183 | 938,510,804 | 601,887,379 |
| 7 前年度実質収支 | | (F) | 938,510,804 | 404,171,302 | 534,339,502 |
| 8 単年度収支 | (E)-(F) | (G) | 601,887,379 | 534,339,502 | 67,547,877 |
| 9 積立金 | | (H) | 507,990,493 | 608,325,812 | △100,335,319 |
| 10 繰上償還金 | | (I) | 2,266,273 | 0 | 2,266,273 |
| 11 積立金取崩し額 | | (J) | 64,922 | 1,448 | 63,474 |
| 12 実質単年度収支 | (G)+(H)+(I)-(J) | (K) | 1,112,079,223 | 1,142,663,866 | △30,584,643 |

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。

まず、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 149,064,494,691 | 164,221,594,384 | △15,157,099,693 | △9.2 |
| 調定額 | 140,363,664,248 | 156,114,869,443 | △15,751,205,195 | △10.1 |
| 収入済額 | 139,158,856,789 | 154,659,480,569 | △15,500,623,780 | △10.0 |
| 不納欠損額 | 91,792,898 | 134,220,050 | △42,427,152 | △31.6 |
| 収入未済額 | 1,141,546,631 | 1,335,291,549 | △193,744,918 | △14.5 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 99.1 | 99.1 | ― | 0.0 |

（率は、小数点第２位を四捨五入で表示。次表以下同じ。）

調定額 140,363,664,248 円に対し、収入済額が 139,158,856,789 円でありましたので、収入率（調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。）は令和２年度と同率の 99.1%となっております。

不納欠損額は、91,792,898 円でありますが、その主なものは、市税の 65,175,136 円であります。内訳は、市民税 29,603,970 円、固定資産税 28,992,543 円、軽自動車税 2,920,651 円、都市計画税 3,657,972 円となっております。

収入未済額は、1,141,546,631 円となっておりますが、その主なものは、市税の 786,701,672 円であります。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりであります。

第 14 款分担金及び負担金では、第１項第２目第２節児童福祉施設運営費負担金で 18,523,420 円であります。

第 15 款使用料及び手数料では、第１項第７目第８節住宅使用料で 32,468,680 円であります。

第 22 款諸収入では、第６項第３目第１節雑入中の生活保護費返還金で 261,095,669 円であります。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努めております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 149,064,494,691 | 164,221,594,384 | △15,157,099,693 | △9.2 |
| 支出済額 | 136,656,507,778 | 153,262,327,673 | △16,605,819,895 | △10.8 |
| 翌年度繰越額 | 9,962,873,303 | 9,131,671,691 | 831,201,612 | 9.1 |
| 不用額 | 2,445,113,610 | 1,827,595,020 | 617,518,590 | 33.8 |
| 執行率 | % 91.7 | % 93.3 | ― | △1.6 |

予算現額149,064,494,691円に対し、支出済額が136,656,507,778円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は、91.7%で令和２年度に比較し1.6ポイント低くなっております。

翌年度繰越額は、9,962,873,303円で、不用額は、2,445,113,610円となっております。不用額の主なものは、次のとおりであります。

第３款民生費第１項第３目第18節負担金、補助及び交付金の112,027,298円は、介護施設等新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業における補助対象事業費が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第３款民生費第２項第１目第18節負担金、補助及び交付金の123,922,750円は、特別保育事業の利用実績が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第４款衛生費第３項第３目第12節委託料の633,504,472円は、新型コロナウイルスワクチン関連の各種事業費について実績が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第10款教育費第２項第３目第14節工事請負費の98,669,200円は、小学校におけるトイレ改修事業において実績が見込みを下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要でありますが、令和３年度は、令和２年度に比較し、収入済額が15,500,623,780円、10.0%、支出済額が16,605,819,895円、10.8%それぞれ減少しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は、5,712,330円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせ、507,990,493円を積み立てました。

次に、特別会計でありますが、会計事務の執行に当たりましては、一般会計と同様の配慮の下に執行いたしました。

まず、歳入についてでありますが、全ての特別会計における合計額は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 59,221,614,000 | 60,672,174,000 | △1,450,560,000 | △2.4 |
| 調定額 | 60,132,551,040 | 61,606,128,082 | △1,473,577,042 | △2.4 |
| 収入済額 | 58,731,447,785 | 60,006,794,391 | △1,275,346,606 | △2.1 |
| 不納欠損額 | 137,208,625 | 153,452,051 | △16,243,426 | △10.6 |
| 収入未済額 | 1,288,153,122 | 1,462,784,501 | △174,631,379 | △11.9 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 97.7 | 97.4 | ― | 0.3 |

調定額60,132,551,040円に対し、収入済額が58,731,447,785円でありましたので、収入率は、97.7%で令和２年度に比較し0.3ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 59,221,614,000 | 60,672,174,000 | △1,450,560,000 | △2.4 |
| 支出済額 | 58,212,289,887 | 59,764,460,007 | △1,552,170,120 | △2.6 |
| 不用額 | 1,009,324,113 | 907,713,993 | 101,610,120 | 11.2 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 98.3 | 98.5 | ― | △0.2 |

予算現額59,221,614,000円に対し、支出済額が58,212,289,887円でありましたので、執行率は、98.3%で令和２年度に比較し0.2ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額58,731,447,785円に対し、支出済額は、58,212,289,887円でありましたので、差引残額519,157,898円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

初めに、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 10,623,000 | 9,966,000 | 657,000 | 6.6 |
| 調定額 | 10,646,040 | 10,028,332 | 617,708 | 6.2 |
| 収入済額 | 10,646,040 | 10,010,312 | 635,728 | 6.4 |
| 収入未済額 | 0 | 18,020 | △18,020 | 皆減 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 100.0 | 99.8 | ― | 0.2 |

調定額 10,646,040 円に対し、収入済額が 10,646,040 円でありましたので、収入率は、100.0%で令和２年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 10,623,000 | 9,966,000 | 657,000 | 6.6 |
| 支出済額 | 10,503,932 | 9,860,701 | 643,231 | 6.5 |
| 不用額 | 119,068 | 105,299 | 13,769 | 13.1 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 98.9 | 98.9 | ― | 0.0 |

予算現額 10,623,000 円に対し、支出済額が 10,503,932 円でありましたので、執行率は、令和２年度と同率の 98.9%となっております。

以上のとおり、収入済額 10,646,040 円に対し、支出済額は、10,503,932 円でありましたので、差引残額 142,108 円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 488,576,000 | 487,341,000 | 1,235,000 | 0.3 |
| 調定額 | 496,144,064 | 496,499,642 | △355,578 | △0.1 |
| 収入済額 | 488,565,050 | 488,929,621 | △364,571 | △0.1 |
| 不納欠損額 | 663,379 | 694,716 | △31,337 | △4.5 |
| 収入未済額 | 6,949,867 | 6,908,171 | 41,696 | 0.6 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 98.5 | 98.5 | — | 0.0 |

調定額496,144,064円に対し、収入済額が488,565,050円でありましたので、収入率は、令和２年度と同率の98.5%となっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 488,576,000 | 487,341,000 | 1,235,000 | 0.3 |
| 支出済額 | 488,322,010 | 485,894,477 | 2,427,533 | 0.5 |
| 不用額 | 253,990 | 1,446,523 | △1,192,533 | △82.4 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 99.9 | 99.7 | — | 0.2 |

予算現額 488,576,000 円に対し、支出済額が 488,322,010 円でありましたので、執行率は、99.9%で令和２年度に比較し0.2ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額488,565,050円に対し、支出済額は、488,322,010円でありましたので、差引残額243,040円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 56,355,000 | 82,731,000 | △26,376,000 | △31.9 |
| 調定額 | 234,626,037 | 248,691,012 | △14,064,975 | △5.7 |
| 収入済額 | 75,097,141 | 90,139,363 | △15,042,222 | △16.7 |
| 収入未済額 | 159,542,140 | 158,564,695 | 977,445 | 0.6 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 32.0 | 36.2 | － | △4.2 |

調定額 234,626,037 円に対し、収入済額が 75,097,141 円でありましたので、収入率は、32.0%で令和２年度に比較し 4.2 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 56,355,000 | 82,731,000 | △26,376,000 | △31.9 |
| 支出済額 | 22,164,294 | 74,417,900 | △52,253,606 | △70.2 |
| 不用額 | 34,190,706 | 8,313,100 | 25,877,606 | 311.3 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 39.3 | 90.0 | － | △50.7 |

予算現額 56,355,000 円に対し、支出済額が 22,164,294 円でありましたので、執行率は、39.3%で令和２年度に比較し 50.7 ポイント低くなっております。

不用額は、34,190,706 円となっており、貸付額が見込みを下回ったことによるものであります。

以上のとおり、収入済額 75,097,141 円に対し、支出済額は、22,164,294 円でありましたので、差引残額 52,932,847 円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 26,251,075,000 | 25,670,557,000 | 580,518,000 | 2.3 |
| 調定額 | 27,212,124,804 | 26,871,289,725 | 340,835,079 | 1.3 |
| 収入済額 | 26,078,122,040 | 25,555,079,551 | 523,042,489 | 2.0 |
| 不納欠損額 | 105,019,446 | 113,244,935 | △8,225,489 | △7.3 |
| 収入未済額 | 1,034,295,034 | 1,209,206,980 | △174,911,946 | △14.5 |
| 収入率 | % 95.8 | % 95.1 | ― | 0.7 |

調定額27,212,124,804円に対し、収入済額が26,078,122,040円でありましたので、収入率は、95.8%で令和２年度に比較し0.7ポイント高くなっております。

第１款第１項国民健康保険税は、第１目一般被保険者国民健康保険税と第２目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額6,100,856,757円に対し、収入済額は、4,974,871,557円で、収入率は、81.5%となり、令和２年度に比較し2.0ポイント高くなっております。

なお、第１目と第２目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第１目一般被保険者国民健康保険税は、調定額6,079,980,699円に対し、収入済額は、4,972,883,123円で、収入率は、81.8%、第２目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額20,876,058円に対し、収入済額は、1,988,434円で、収入率は、9.5%となっております。

不納欠損額は、105,019,446円で、令和２年度に比較し8,225,489円減少しております。主なものは、第１款国民健康保険税の104,227,408円で、令和２年度に比較し4,656,347円の減少となっております。

収入未済額は、1,034,295,034円で、令和２年度に比較し174,911,946円減少しておりますが、引き続き徴収に努めております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 26,251,075,000 | 25,670,557,000 | 580,518,000 | 2.3 |
| 支出済額 | 25,874,539,767 | 25,360,345,662 | 514,194,105 | 2.0 |
| 不用額 | 376,535,233 | 310,211,338 | 66,323,895 | 21.4 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 98.6 | 98.8 | － | △0.2 |

予算現額26,251,075,000円に対し、支出済額が25,874,539,767円でありましたので、執行率は、98.6%で令和２年度に比較し0.2ポイント低くなっております。

不用額は、376,535,233 円となっておりますが、その主なものは、第２款保険給付費第１項療養諸費において予定した一般被保険者療養給付費が見込みを下回ったことによるもの254,854,698円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、562,127円を積み立てました。

以上のとおり、収入済額26,078,122,040円に対し、支出済額は、25,874,539,767円でありましたので、差引残額203,582,273円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 27,621,514,000 | 28,224,465,000 | △602,951,000 | △2.1 |
| 調定額 | 27,465,196,737 | 27,806,042,723 | △340,845,986 | △1.2 |
| 収入済額 | 27,373,779,656 | 27,700,503,163 | △326,723,507 | △1.2 |
| 不納欠損額 | 31,236,300 | 38,734,600 | △7,498,300 | △19.4 |
| 収入未済額 | 66,394,381 | 74,431,068 | △8,036,687 | △10.8 |
| 収入率 | % 99.7 | % 99.6 | ― | 0.1 |

調定額27,465,196,737円に対し、収入済額が27,373,779,656円でありましたので、収入率は、99.7%で令和２年度に比較し0.1ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 27,621,514,000 | 28,224,465,000 | △602,951,000 | △2.1 |
| 支出済額 | 27,118,567,134 | 27,681,397,555 | △562,830,421 | △2.0 |
| 不用額 | 502,946,866 | 543,067,445 | △40,120,579 | △7.4 |
| 執行率 | % 98.2 | % 98.1 | ― | 0.1 |

予算現額27,621,514,000円に対し、支出済額が27,118,567,134円でありましたので、執行率は、98.2%で令和２年度に比較し0.1ポイント高くなっております。

不用額は、502,946,866 円となっておりますが、その主なものは、第２款保険給付費において利用実績が見込みを下回ったことによるもの484,127,614円などであります。

以上のとおり、収入済額27,373,779,656円に対し、支出済額は、27,118,567,134円でありましたので、差引残額255,212,522円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 3,349,842,000 | 3,264,987,000 | 84,855,000 | 2.6 |
| 調定額 | 3,261,127,744 | 3,241,722,439 | 19,405,305 | 0.6 |
| 収入済額 | 3,262,819,627 | 3,234,561,269 | 28,258,358 | 0.9 |
| 不納欠損額 | 289,500 | 777,800 | △488,300 | △62.8 |
| 収入未済額 | 10,704,317 | 9,372,470 | 1,331,847 | 14.2 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 100.1 | 99.8 | ― | 0.3 |

調定額 3,261,127,744 円に対し、収入済額が 3,262,819,627 円でありましたので、収入率は、100.1%で令和２年度に比較し0.3ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 3,349,842,000 | 3,264,987,000 | 84,855,000 | 2.6 |
| 支出済額 | 3,255,797,046 | 3,225,468,688 | 30,328,358 | 0.9 |
| 不用額 | 94,044,954 | 39,518,312 | 54,526,642 | 138.0 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 97.2 | 98.8 | ― | △1.6 |

予算現額3,349,842,000円に対し、支出済額が3,255,797,046円でありましたので、執行率は、97.2%で令和２年度に比較し1.6ポイント低くなっております。

不用額は、94,044,954 円となっておりますが、その主なものは、第２款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの 90,064,746 円などであります。

以上のとおり、収入済額3,262,819,627円に対し、支出済額は、3,255,797,046円でありましたので、差引残額7,022,581円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 1,279,867,000 | 1,271,134,000 | 8,733,000 | 0.7 |
| 調定額 | 1,289,253,809 | 1,271,133,926 | 18,119,883 | 1.4 |
| 収入済額 | 1,279,089,826 | 1,266,945,329 | 12,144,497 | 1.0 |
| 収入未済額 | 10,163,983 | 4,188,597 | 5,975,386 | 142.7 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 99.2 | 99.7 | － | △0.5 |

調定額 1,289,253,809 円に対し、収入済額が 1,279,089,826 円でありましたので、収入率は、99.2%で令和２年度に比較し 0.5 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 1,279,867,000 | 1,271,134,000 | 8,733,000 | 0.7 |
| 支出済額 | 1,279,068,204 | 1,266,449,241 | 12,618,963 | 1.0 |
| 不用額 | 798,796 | 4,684,759 | △3,885,963 | △82.9 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 99.9 | 99.6 | － | 0.3 |

予算現額 1,279,867,000 円に対し、支出済額が 1,279,068,204 円でありましたので、執行率は、99.9%で令和２年度に比較し 0.3 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 1,279,089,826 円に対し、支出済額は、1,279,068,204 円でありましたので、差引残額 21,622 円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、新産業等用地整備事業費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 148,347,000 | 1,646,925,000 | △1,498,578,000 | △91.0 |
| 調定額 | 148,283,544 | 1,646,795,417 | △1,498,511,873 | △91.0 |
| 収入済額 | 148,283,544 | 1,646,795,417 | △1,498,511,873 | △91.0 |
| 収入率 | % 100.0 | % 100.0 | ― | 0.0 |

調定額148,283,544円に対し、収入済額が148,283,544円でありましたので、収入率は、令和２年度と同率の100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 148,347,000 | 1,646,925,000 | △1,498,578,000 | △91.0 |
| 支出済額 | 148,283,544 | 1,646,795,417 | △1,498,511,873 | △91.0 |
| 不用額 | 63,456 | 129,583 | △66,127 | △51.0 |
| 執行率 | % 100.0 | % 100.0 | ― | 0.0 |

予算現額148,347,000円に対し、支出済額が148,283,544円でありましたので、執行率は、令和２年度と同率の100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも148,283,544円でありましたので、差引残額は、ありません。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 12,660,000 | 11,379,000 | 1,281,000 | 11.3 |
| 調定額 | 12,395,501 | 11,237,180 | 1,158,321 | 10.3 |
| 収入済額 | 12,292,101 | 11,142,680 | 1,149,421 | 10.3 |
| 収入未済額 | 103,400 | 94,500 | 8,900 | 9.4 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 99.2 | 99.2 | — | 0.0 |

調定額 12,395,501 円に対し、収入済額が 12,292,101 円でありましたので、収入率は、令和２年度と同率の 99.2%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 12,660,000 | 11,379,000 | 1,281,000 | 11.3 |
| 支出済額 | 12,291,196 | 11,142,680 | 1,148,516 | 10.3 |
| 不用額 | 368,804 | 236,320 | 132,484 | 56.1 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 97.1 | 97.9 | — | △0.8 |

予算現額 12,660,000 円に対し、支出済額が 12,291,196 円でありましたので、執行率は、97.1%で令和２年度に比較し 0.8 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 12,292,101 円に対し、支出済額は、12,291,196 円でありましたので、差引残額 905 円は、剰余金として令和４年度へ繰り越しております。

次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 2,677,000 | 2,677,000 | 0 | 0.0 |
| 調定額 | 2,675,698 | 2,675,698 | 0 | 0.0 |
| 収入済額 | 2,675,698 | 2,675,698 | 0 | 0.0 |
| | % | % | | |
| 収入率 | 100.0 | 100.0 | － | 0.0 |

調定額2,675,698円に対し、収入済額が2,675,698円でありましたので、収入率は、令和２年度と同率の100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 2,677,000 | 2,677,000 | 0 | 0.0 |
| 支出済額 | 2,675,698 | 2,675,698 | 0 | 0.0 |
| 不用額 | 1,302 | 1,302 | 0 | 0.0 |
| | % | % | | |
| 執行率 | 100.0 | 100.0 | － | 0.0 |

予算現額2,677,000円に対し、支出済額が2,675,698円でありましたので、執行率は、令和２年度と同率の100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも2,675,698円でありましたので、差引残額は、ありません。

最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算でありますが、歳入は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 78,000 | 12,000 | 66,000 | 550.0 |
| 調定額 | 77,062 | 11,988 | 65,074 | 542.8 |
| 収入済額 | 77,062 | 11,988 | 65,074 | 542.8 |
| 収入率 | % 100.0 | % 100.0 | ― | 0.0 |

調定額77,062円に対し、収入済額が77,062円でありましたので、収入率は、令和２年度と同率の100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区分＼年度 | 令和３年度 | 令和２年度 | 比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 金額 | 率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 予算現額 | 78,000 | 12,000 | 66,000 | 550.0 |
| 支出済額 | 77,062 | 11,988 | 65,074 | 542.8 |
| 不用額 | 938 | 12 | 926 | 7,716.7 |
| 執行率 | % 98.8 | % 99.9 | ― | △1.1 |

予算現額78,000円に対し、支出済額が77,062円でありましたので、執行率は、98.8%で令和２年度に比較し1.1ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも77,062円でありましたので、差引残額は、ありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における令和３年度決算の概要についての説明を終わります。

なお、決算書のほか、地方自治法第233条第５項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。